

京丹波町社協だより

本誌は共同募金の配分金によって作られています。



ほほえみ。

平成27年
6月号
No.32



もくじ

○27年度事業計画	2
○27年度予算	3
○社協会費のお願い	4
○社協事業紹介	6
○災害ボランティアセンター (災害時用資機材の配備)	7
○ファミリー・サポート・センターよりお知らせ	8
○作業所NEWS	9
○調理実習会メニューのお知らせ	10
○寄付お礼	10

新聞紙を利⽤し ちぎり絵を作りました!

表紙：にこにこクラブ（ミニデイサービス）



いつまでも健康で生き生きした毎日を過ごせるよう、介護予防事業として和知地域で「にこにこクラブ（ミニデイサービス）」を実施しています。

介護認定を受けておられない概ね65歳以上の方を対象として、現在68名（5グループ）の方が利用されています。

健康チェックの後、体操や歌、レクリエーション等を行い、いつも楽しそうな笑い声が響いています。

全ての住民の心が輝く 福祉のまちづくり



▲3月30日(月)の評議員会で平成27年度事業計画・予算が可決されました。
(挨拶をする波瀬会長)

重点課題

1 地域包括ケアシステムづくりと社協の役割、活動の充実

- 地域の福祉力を高め、安心した生活を送るための活動の具体化と支援

いきいきサロンの推進や地域見守りシステムの構築、地域や各機関・団体、企業を巻き込んだ見守り支援システムの構築

個別支援活動と地域福祉活動が有機的に連携する中で地域の福祉力を高める活動の展開

地域包括システムづくりの中における社会福祉協議会の役割の明確化

2 災害に強いまちづくりの推進

- 災害ボランティアセンターの運営を通じて、災害に強いまちづくりの推進を図る

京丹波町と連携を図り、災害時における災害ボランティアセンターの設置と運営に向けた取組みを推進する

災害ボランティアの養成と研修の活動の充実

平常時における防災・減災に向けたイメージづくりのための住民研修会の開催等

3 社協の運営活動基盤強化

- 組織体制の充実
- ・合併10年を節として「社協あり方検討委員会答申」に基づく京丹波町社協の組織基盤の強化を図る

・専門職集団としての活動展開

・福祉活動の専門職としての責任とより専門性を生かした活動の展開。

・職員の資質向上に向けた研修の活動的実施

■財源の確保

・社会福祉協議会活動財源の確保に向けた活動の展開

基本方針

現在、孤立・孤独、無縁社会と言われる中、少子・高齢化、また長引く不況と相まって、くらしの課題を持つ人々が増加しています。

また、今年度は介護保険制度第6期改訂による予防介護事業の市町村実施への移行や、生活困窮者自立支援法、子ども・子育て支援法の施行など福祉政策の大きな転換期を迎えています。

そのような中で、京丹波町社会福祉協議会は、人と人とのつながり、地域とのつながりの大切さを基本として『共に生きる福祉のまちづくり』活動を今年度も、地域のみなさんと共に進めています。



②



①



③

①ふれあい・いきいきサロンの推進

地域のふれあい・いきいきサロンに出向き、活動の運営の支援や助言などを行います。

②災害ボランティアセンター

住民向けの講座や運営支援ボランティアの養成を行います。

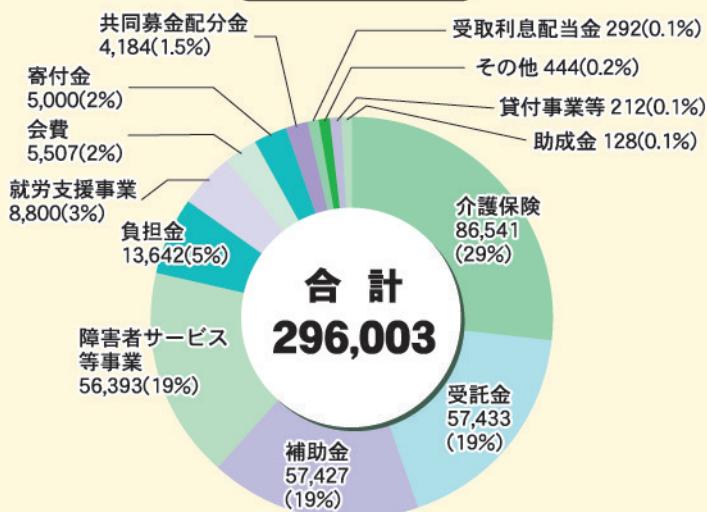
③職員の資質向上に向けた研修

専門職としての資質向上のため職員研修を開催します。昨年度は災害対応の研修をしました。

平成27年度 京丹波町社会福祉協議会 予 算

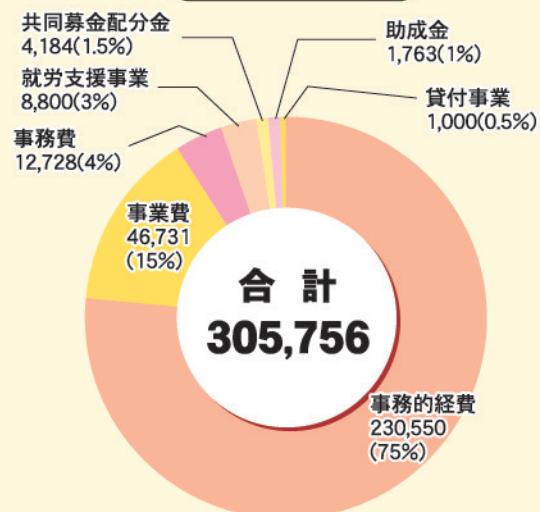
収入の部

[単位:千円]



支出の部

[単位:千円]



社会福祉協議会の会員にご加入ください

(一般・賛助・特別会員のご案内)

みなさまの会費が京丹波町の福祉をささえます

京丹波町社会福祉協議会では、「共に生きる豊かな福祉のまちづくり」を目指して、福祉のまちづくりを推進しています。社会福祉協議会の会員にご加入いただき、地域の福祉に一人でも多くの方に参画していただきたいと考えてあります。

京丹波町の地域福祉活動をより一層充実させるために、みなさまのご理解とご協力をお願ひいたします。

しゃぎょう 社協(社会福祉協議会)ってなあに?

社会福祉協議会は略して「社協」と呼ばれ、社会福祉法の法律で定められた「地域福祉の推進」を目的とした民間団体です。

全国すべての市町村に1カ所ずつ設置されています。

京丹波町社会福祉協議会には、瑞穂支所（本所）、丹波支所、和知支所の3つの支所があり、それぞれの地域のみなさんと一緒に京丹波町の地域福祉の推進を担う活動を行っています。

（社協の事業活動の紹介は6、7ページに掲載）



なぜ社協の会費が必要なの?

→ 住民の皆さまは、社協活動を支えるサポーター

「社協の会費をお願いします。」とみなさまにご協力を求めると、

「社協の会費って何?」「何に使われているの?」

「何か会員になると特典があるの?」

などのご意見を伺うことがあります。

さまざまな福祉活動を行うだけでなく、そこにある問題点や課題を住民のみなさんと「共に考え・共に感じる」ことにより、ちょっとした手助けと温かい気持ちで笑顔がよりもどせることがたくさんあります。社協はそんな活動の推進をしています。

その社協を支えていただく「サポーター」が、住民みなさまによる会員制度であると私たち社協は考えています。 みなさまのご協力よろしくお願いします。



どのような会員があるの？会員になるには？

一般会員… 個人を対象とした会員です。

京丹波町に在住の成人の方なら、どなたでも入会いただけます。

7月に地域の区長さまを通じて配布させていただく会費納入カード（新規の方はお名前をご記入ください）に年会費を添え、区長さまにお届けください。

賛助会員… 京丹波町社協の活動に賛同いただける町内の福祉施設・団体・関係機関等を対象とした会員です。

特別会員… 京丹波町社協の活動に賛同いただける町内の会社・事業所等を対象とした会員です。

ご賛同いただき、一般会員（区に加入されていない方）・賛助会員・特別会員として入会いただける場合は、社会福祉協議会各支所までご連絡ください。

なお、昨年度に賛助会員・特別会員としてご入会いただいている会社、企業等には、
社協から継続入会についての文書を送付いたします。引き続きの入会についてよろしくお
願いいたします。

会費はいくらなの？

会員には、次の3種類があります。

会員種類	対象	会費額(年額)	募集方法	募集時期
一般会員	成人者	1□ 1,000円	各区長さまを通じて お願いします。	7月～8月
賛助会員	福祉施設・団体・ 機関等	1□ 3,000円	各事業所へ郵送で お願いします。	7月～3月
特別会員	会社・事業所等	1□ 5,000円		

平成 26 年度「賛助会員」「特別会員」名簿

(順不同・敬称略)

（株）大阪川島商店丹波工場	太陽工業（株）瑞穂工場	三木歯科医院
京丹波町商工会	（株）高木設備	上田織物（株）
（有）竹村自動車工業所	（株）豊運	魚周
（福）山彦会 瑞穂山彦苑	（福）山彦会 瑞穂山彦苑	桧山自動車工業
室米穀店	サンダイコー（株）	（有）軽野石油
上西建材店	瑞穂印刷所	京都北都信用金庫 瑞穂支店
（福）桜梅会 丹波桜梅園	質志鍾乳洞公園協力会	（株）フナイ産業
（財）和知ふるさと振興センター	京丹波森林組合	（福）わち福祉会 長老苑
（株）京光石油	京丹波町シルバー人材センター	（株）京光石油
京丹自動車整備	丹波地域開発（株）	（福）丹和会 丹波高原莊
徳岡商会（株）	丹波モータース（株）	（医）丹笠会 丹波笠次病院
丹波自然運動公園協力会	京丹波町シルバー人材センター	丹波自然運動公園協力会

業をご紹介します！

介護保険サービス



- ケアマネジャーによる介護サービス利用の支援
- ホームヘルパーによる在宅生活支援
- デイサービスセンターほほえみの運営
- 訪問入浴サービス

高齢者・障害者支援

- 通院や人工透析、通所のための送迎
- 訪問理美容、軽度生活支援
- 介護予防を目的にしたミニデイサービス
- 配食サービス
- 介護よろず相談
- 障害者ガイドヘルパー派遣
- ヘルパーによる障害のある方の在宅生活支援
- 介護用品の斡旋・販売
- 介護ベッド・車イスの無料貸出

地域のつながりを 大切にした活動



- ふれあい・いきいきサロン
- 高齢者ふれあい調理実習
- 訪問活動等による、地域介護力アップ事業
- 見守り活動に取組むボランティア活動の支援

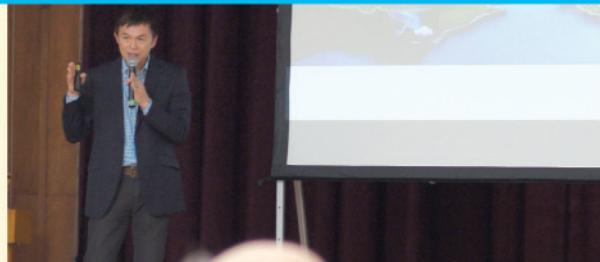
共同作業所の運営

- 障害のある方が地域の一員として共にくらせる地域づくり
- 就労・生活支援
- 学校や地域との交流会
- 自主製品の制作・販売

くらしの相談や 福祉資金の貸付事業

- 心配ごと相談事業(年12回)
- 無料法律相談(年9回)
- くらしの資金相談事業(8・12月)
- 生活福祉資金貸付事業

福祉の啓発・広報



- 情報紙(ほほえみ・ほのボラ)の発行
- 福祉まつり開催

福祉サービス利用援助事業

- 高齢や障害によって、福祉サービスの手続きや金銭管理が一人では不安な方のお手伝いをしています。

子育て支援事業



- ファミリー・サポート・センターが育児中のご家族をサポート
- 京丹波町に誕生された赤ちゃんに子育て支援情報とあわせてお祝いカードを送付

京丹波町社協の事

関係機関等との連携

保健福祉・医療行政、教育機関、民生児童委員協議会、老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、日本赤十字社、共同募金会等との連携

共同募金の配分金を地域福祉活動へ活用

- 長期在宅療養者等への支援
- 一人暮らし高齢者交流会
- 青少年育成
- 当事者団体活動支援
- 防災用品備蓄事業



ボランティア活動の支援や活動者の育成



- ボランティアバンク運営
- ボランティア養成・研修・交流会
- ボランティア活動支援・紹介・調整

青少年福祉の推進



- 町内の福祉施設やボランティア活動の体験から、福祉活動について学ぶ事業を実施しています。(中高生対象)

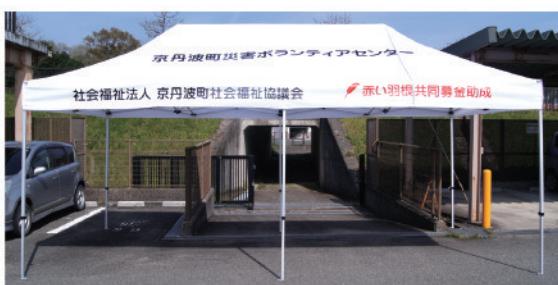
災害ボランティアセンターの運営



- 非常時の災害ボランティアセンターの運営
- 防災用品(資機材)の整備や管理
- 災害ボランティア保険受付
- 被災地復興支援・災害支援募金活動

京都府共同募金会からの助成を受け 災害ボランティアセンターの資機材を購入しました

この資機材は、災害発生時に災害ボランティアセンターから派遣されたボランティアが、被災地の復旧活動を支援する際に使用します。



【購入した資機材】 · センター用簡易テント… 1張 · 一輪車（ノーパンクタイヤ）… 15台 · 高圧洗浄機… 3台 · 角スコップ… 30本 · 剣スコップ… 30本 · 鋤簾（ジョレン）… 30本

京丹波町ファミリーサポートセンターからのお知らせ

■ 平成 26 年度 会員数 (平成 27 年 3 月末)

お願い会員	預かり会員	両方会員	合 計	26 年度の活動数
40 人	37 人	8 人	85 人	295 回



7月の「預かり保育ルーム」の案内

【開催日】

- ①7月 8日 (水) 10:00 ~ 15:00 健康管理センター (丹波)
- ②7月 16日 (木) 10:00 ~ 15:00 瑞穂保健福祉センター

利用料 1回 500 円 (対象は未入所、未入園、未就学児)

※利用希望には、事前申し込みが必要です。受付開始 6 月 23 日から
下記の電話番号へ申込み下さい。



子どもの安全と病気の世話について



救急救命講習

提供会員(預かり会員)養成講習会を実施しました。

6 名の方が新しく提供会員、両方会員として受講され、
今後活動していただくことになりました。



☎ 京丹波町社会福祉協議会 本所 0771-86-1440 まで

第49回障害者ふれあい広場 「スポーツ・リクリエーション フェスティバル」に参加しました！

■会場：京都府立丹波自然運動公園

この取り組みは、京都府が障がい者スポーツの振興と、障がいに関する理解の促進を目的に毎年実施され、今年は5月24日（日）に開催されました。

当日は暑い天候ではありましたが、この日を心待ちにしていた作業所利用者の皆さん最後まで楽しく過ごされ、健康増進と社会参加の場として良い機会になりました。また、他の事業所の方との交流も活発に深まり、充実した一日となりました。



パン食い競争など、色々な競技がありました



緊張のスタート前…



自主製品販売では、親の会のご協力をいただきました



豪華賞品を受け取られました！



京丹波町共同作業所では…
障がいを持つ方が地域の一員として自分らしい生活がおくれるよう、就労訓練や生活能力向上のための援助を行っています。

◆問い合わせ先◆

丹波本所 ☎82-2015
瑞穂支所 ☎88-5200
和知支所 ☎84-5005

善意のご寄付
ありがとうございます！

みなさまから寄せられた善意は、社会福祉事業に大切に使わせていただきます。

(平成二十七年四月一日～五月三十日まで)

ふれあい調理実習会を開催します！

高齢者の食生活を見直し、健康の増進をはかることを目的として京丹波町食生活改善推進員協議会（くるみの会）との共催で『ふれあい調理実習会』を開催します。

調理実習会で、栄養のバランスが考えられた食事を学び、健康な毎日を送っていただきたいと考えていますので、ぜひご参加下さい！

【参加対象】

京丹波町にお住まいのひとり暮らし・高齢世帯、昼間おひとりでお過ごしの高齢者など
＊性別は問いません。＊ご夫妻での参加も可能です。
＊調理に参加できない方（食べるだけ）でも参加できます。



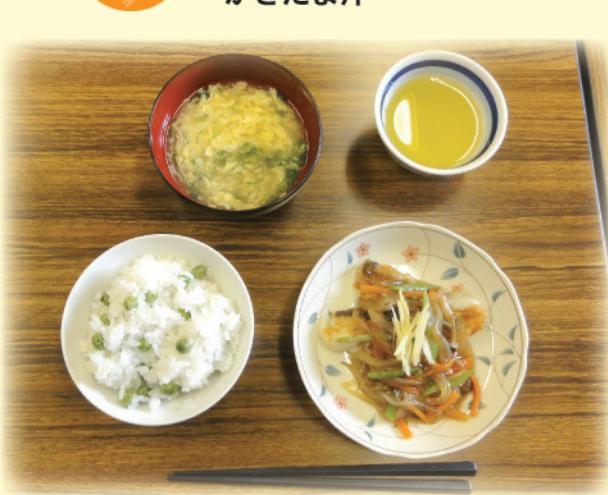
- ・えんどうごはん
- ・タラのステーキあんかけ
- ・かきたま汁



平成27年6月1日現在 ※()内は前号(H27.3.31)との比較

	丹波	瑞穂	和知	町全体
人口	7,619人 (-14)	4,518人 (-8)	3,234人 (-12)	15,371人 (-34)
65歳以上人口	2,590人 (+8)	1,825人 (+12)	1,447人 (-2)	5,862人 (+18)
高齢化率	34.0% (+0.2)	40.4% (+0.3)	44.7% (+0.1)	38.1% (+0.2)
ボランティア登録者数	0～14歳 12 (-1) 15～64歳 96 (-7) 65歳以上 160 (-19) 合計 268 (-27)	0 (±0) 37 (-33) 87 (-18) 124 (-51)	0 (±0) 49 (-11) 146 (+5) 195 (-6)	12 (-1) 182 (-51) 393 (-32) 587 (-84)

※ボランティア登録者数は、年度更新となるため
今は少ない数値から始まります。



★各地区での開催日時や場所など、詳細について
は開催チラシや告知放送などを参照して下さい。